

第 29 回遠野市農業委員会総会 議事録

日時 平成 23 年 4 月 12 日 (火)

場所 花巻農業協同組合遠野地域営農センター
担い手活動センター 2 階会議室

会議出席委員

1 小森 清市	2 濱田平八郎	3 小沼 秀昭	4 浅倉 利一	5 佐々木収一
	7 藤原千代子	8 菊池 信夫		10 及川 傳弘
11 江川 幸男	12 菊池 正明	13 綱木 秀治	14 八重樫正昇	15 古屋敷徳夫
16 奥寺 晴夫		18 菊池 昇	19 菊池 政實	20 君崎 敬孝
21 松田 欣一	22 昆野 征策	23 昆 明美	24 佐々木義弘	25 山崎登久昭
26 新田 佐悦	27 似田貝順一		29 森川 亦	30 白岩 孝
31 菊池 信子	32 佐々木康吉	33 北湯口 進		

会議欠席委員

欠席届出 9 番 佐々木征夫 17 菊池 孝 28 菊池 正明

欠席者 3 番小沼秀昭

遅刻者早退者 なし

事務局 事務局長、次長兼農業振興係長、農地係長、小倉主任

関係機関 なし

会議日程

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議長就任
- 4 農業委員会憲章朗唱
- 5 事務事業経過報告
- 6 会議の成立
- 7 議 事
 - 日程第 1 議事録署名人及び書記の指名
 - 日程第 2 議案第 1 号 平成23年度遠野市農業委員会事業計画について
- 8 その他
家族経営協定締結の推進に係るお願いについて
- 9 閉 会

午後1時33分)

【開会】

事務局 長

それでは開会に先立ちまして、今回の東日本大震災で被災された皆様へお悔みの黙祷を捧げます。

(全員黙祷)

ただ今から第29回遠野市農業委員会総会を開会いたします。議長就任まで進行を務めさせていただきます。

最初に北湯口会長からご挨拶を頂きます。

会 長

みなさんどうも、いろいろお忙しくなっていました。今年も営農に向けてスタートした所と思います。そういう忙しい時期にみなさんにお集まりいただきまして、第29回遠野市農業委員会総会が開催されましたことを御礼申し上げます。さきほど事務局が申しあげましたとおり、3月11日に東日本を襲った大地震によりまして大変な被害を被っております。幸いなことに当地におきましてはこのような山といってもそれほど高い山もなく津波の心配も無く、被害に遭われた方々には大変申し訳ないんですが、大した被害もなく平穏無事と言えばそのとおりかもしれません。しかし先程も言ったように私も発生してから1週間ほどで宮城県の方へ行く用事がありまして、気仙沼からずっと沿岸を見てまいりました。とても見られた状態ではありませんでした。みなさんも既に行ってみられた方もいるかもしれませんが、想像を絶する状態であったと思います。そういった中で命を失った方、財産をすべて失い避難所生活をしている人たちもテレビ等で見るわけですが、みなさんもそうだと思いますが人ごとじゃないなという思いであります。そういった災害に向けて常に備えなければならないなと思うところでもあります。災害についてはいろいろなところで物資が不足している状況にあると思いますが、岩手県農業会議として支援として当初農業委員会として一人あたり千円あたりの援助金を考えておりましたが、農業会議から足並みを揃えましょうと言うことで、2千円から3千円という通知がきました。当市におきましては互助会の方から、みなさまのご了解をいただかなければなりません、既に専決で一人あたり3千円、総額で約10万円を県を通じて被災地に送っております。その後私も市長と懇談をしまして、農業委員会でのどのような協力ができるかということで話し合いましたら、被災地では米が足りないということで、また局長も後方支援を担当している関係で米が不足している現状がわかり、遠野市にはまだ話の段階ですが、農業委員会として委員一人あたり米30キログラムを市長と話をさせていただきました。現在は物資も足りているが長期化した場合に米不足もあるのかなと言うことでそのままにしてありますが、先程も言ったように食料もだいぶ来ているということで、農業委員会として市の方の支援にはもう一度検討する必要があるのかなと思っております。一人あたり30キログラムとなりますと約1トンになります。ほかの委員会も農業会議を通じた義援金の他に市町村単位で支援をしているわけですが、当市としましても今後の流れを見ながら考えていかなければならないと思っています。この件に関してはみなさんにご了解をいただかなければなりません、このあたりを運営委員会に一任していただきたくお願い致します。コメ1俵となりますと、去年の価格で言いますと5千円位の価格でいるところが妥当ではないかと思えます。もし米の方が余っていれば、市の方には5千円という形で義援金を送るということも私個人では考えていま

す。これは皆さんのご了承をいただければ、運営委員会で検討して決定していきたいと思えます。そのほか各地区においての活動の中でお金を出していることもあるかと思えますが、農業委員会として、ひとつの組織としてやらなければならないのかなと思っておりますので、今日はその辺のところをご報告ということでお知らせしておきたいと思えます。

今後、農業委員会の大きな仕事として考えられるのが、私も沿岸の方の従兄弟が波にさらわれて亡くなってしまったところもありまして、いろいろな話を聞いていの中で、みなさんも報道等でご存知かもしれませんが、この地には住みたくないという人が非常に多いということです。そこから考えられるのは遠野あたりが一番いいなということです。ふるさとにも近いし、そこであれば安全なところだということで遠野に住みたいという人が非常に多いのではないかということです。そこで市長の話とも噛み合ってくるわけですが、今後農地を利用して仮設住宅であったり本宅であったりということが予測されるわけです。仮設住宅、本宅もそうですが転用はいらぬという形になります。本宅は規制がありますが、仮設住宅は即立てることはできるということで緩和されてきています。住宅やいろんな施設を立てるためには支援であり、事業であり工事関係が県内外からどんどん入ってくるということが考えられます。そういう人たちの拠点が必要になってくるわけです。資材置き場や飯場といったものに関して問題なく土地を提供し、許可なく施設を立てることができるようにしてやる状況であります。そういった時に、我々の一番大きな仕事としてはそういった土地の情報を寄せていただきたいということが出てくると思えます。これは市長の方からも先日お願いされましたので、同時に先程も言ったように沿岸の方から遠野に移り住みたいといった場合に遊休農地等を今まで以上にスムーズに住宅等に回せるように緩和をといたようなお話もありました。世の中が非常に変わってきてしまったというように感じています。問題は農業においては盛んに騒がれております福島原発の関係もありましてどのような形で流れていくのか。先程もテレビで放送していましたが、レベル7となりチェルノブイリに匹敵するという事。内容は東京電力がごまかしながらやっておりましたが中身がどうなっているのか我々にはわからないことでもあります。おそらくはもっと早い段階で押さえ込もうとしたのが失敗して今まで来てしまったのだろうという悪い方には考えたくないですが、そうすると福島周辺の中間の農業は生産ができないだろうと予想されます。そうすると食糧が不足してくる。そうした時に東北の北の方で増産といったことも考えられるのかなといった安易な考えをもったりしていますが、その辺はまだどうなるか予想がつかないわけですが、いずれ野菜等に関しては不足するだろうと思えます。そういったことで人の不幸を喜んで我々が生きていけるということではなくて、やはり日本全体として考えた場合我々は食料を生産するのが仕事なわけですから、それに徹して日本経済を少しでも早く元に戻すためには我々の力も大いに発揮しなければならないという状態なのかなと思っております。話していると長くなってしまいますけども、世の中がどうなっていくのか、復興には5年、10年かかるという学者もいるようですが、おそらくいろんな状況で今までのような生活ではなくなるのかなというふうにも思っております。そういうことで心していかなければならないのかなということと、今日は23年度の事業計画ということで総会をこれから進めていくわけですが、皆さんからご忌憚のないご意見、様々のご意見をいただいて今後に向けて発進していただきたいと思えます。

事務局 長	<p>【議長就任】 たいへんありがとうございました。 続きまして議長就任になりますが、遠野市農業委員会会議規則第9条の規定により会長がその任に当たることとなっておりますので、議長は会長にお願いいたします。</p>
議長	<p>【農業委員会憲章朗唱】 会議の進行を務めさせていただきます。 始めに農業委員会憲章の朗唱を行います。前段を議席番号 32 番、佐々木康吉君にお願いします。後段を全員でご唱和願います。</p>
32 番 委員	（「遠野市農業委員会憲章」朗唱により記載省略）
議長	<p>【事務事業経過報告】 事務事業報告を行います。事務局長をして事務事業報告を行います。</p>
事務局 長	（「遠野市農業委員会事務事業経過報告書」朗読により記載省略）
議長	<p>【会議の成立】 本日の出席委員数について事務局から報告させます。</p>
小倉 主任	<p>出席委員について報告いたします。 委員総数 32 名中、本日の出席委員 28 名、欠席委員は 4 名であります。 欠席届者は、9 番、佐々木征夫委員、17 番菊池孝員、28 番菊池正明委員です。 欠席者は 3 番小沼秀昭委員です。 以上です。</p>
議長	ただ今事務局から報告がありましたとおり、出席者が半数を超えておりますので、遠野市農業委員会会議規則第 11 条の規定により会議は成立しております。
議長	<p>【議事録署名人及び会議書記指名】 これより本日の日程に入ります。 日程第 1、議事録署名人及び書記の指名に移ります。 お諮りします。議事録署名人及び書記の指名につきましては、遠野市農業委員会会議規則第 13 条の規定により当職から指名する事にご異議ありませんか。 （「異議なし」の声あり） ご異議なしと認め、議事録署名人に議席番号 1 番、小森清市君。同じく 2 番、濱田平八郎君を、書記には事務局小倉匠君を指名いたします。</p>
	<p>【議事】 日程第 2 議案第 1 号、平成 23 年度遠野市農業委員会事業計画についてを議題</p>

といたします。事務局の説明を求めます。

事務局 それでは提案について説明をいたします。
 (以下「議案第1号、平成23年度遠野市農業委員会事業計画について」朗読の
 為記載省略。)

議長 説明が終わりました。
 これより質疑に入ります。質問、意見のある方は発言願います。なお発言の際は
 はじめに議席番号とお名前をお願い致します。

議長 ありませんか

議長 それでは発言が無いようですので質疑を打ち切りたいと思います。
 お諮り致します。
 議案第1号、平成23年度遠野市農業委員会事業計画については、原案の通り決
 定する事にご異議ございませんか。
 (異議なしの声多数)

議長 ご異議なしと認めます。
 よって議案第1号、平成23年度遠野市農業委員会事業計画については、原案の
 通りとする事に決定します。
 尚、平成23年度の目標及びその達成に向けた活動計画について意見募集に寄せ
 られた内容によっては運営委員会で修正決定することにご異議ございませんか。
 (異議なしの声多数)

議長 ご異議なしと認めます。
 数値等の変更に関わる意見が寄せられた場合は、運営委員会で決定することに
 いたします。
 以上をもちまして、本日予定しておりました日程の全てを終了いたしました。

議事 局長 その他に入ります。その他ございませんか。
 局長 農業委員活動記録カードについて
 農業委員会議出席状況について
 農業者年金加入者状況について
 遠野市農業委員会互助会について
 遠野市全国農業新聞普及推進協議会について
 (別紙資料により報告)

議長 それでは長時間にわたりまして慎重なご審議ありがとうございました。
 というところで閉会にします、ありがとうございました。
 (午後2時37分 閉会)

署 名

遠野市農業委員会会議規則第32条の2の規定により、ここに署名する。

平成23年4月12日

遠 野 市 農 業 委 員 1 番 _____ 小森 清市 _____

同 2 番 _____ 濱田 平八郎 _____

遠 野 市 農 業 委 員 会 会 長 _____ 北湯口 進 _____